

月刊冷泉荘 2021
6 vol.135
月号

お問い合わせ先
〒812-0026
福岡市博多区上川端町9-35
リノベーションミュージアム冷泉荘
A12号 冷泉荘事務局
(11:00~19:00, 火曜定休)

電話/FAX 092-985-4562
mail yj@tenjinpark.com
<http://www.reizensou.com/>

twitter @reizensou


Facebook www.facebook.com/reizensou/

—冷泉荘 交通アクセス—
地下鉄空港線中洲川端駅下車・5番出口から川端商店街をキャナルシティ方向へ。博多らーめんを左折し、博多消防署冷泉出張所手前の小道を左折。
*駐車場はございません。


TETRA+GRAPH


A41 田中勇気博多人形工房
<http://hakataningyo.boo.jp>

冷泉荘入居者紹介

5F A51 TETRA + GRAPH [写真スタジオ]
A41 田中勇気博多人形工房

4F A42 FUKUOKA ART NINJA [芸術現場調整家]
A31 atelier horn [日本画のアトリエと教室]

3F A32 そらいろみたね [アートスタジオ]
A31 日本画のアトリエと教室

2F A21 Hibikino Denshi

A10 A11 RILL BAGEL [ベーグル専門店]
A101 YOU ARE HERE [ユービア] [コミュニティセンター]

地下へ

ご入居・レンタルスペースに関するお問い合わせ
冷泉荘事務局 092-985-4562
お気軽にお問い合わせください。

冷泉荘ギャラリー、2コ1多目的スペース、より高い読書室は、利用内容に応じてサイズを変えられるレンタルスペース。料金は1日4,400円~11,000円(税込)。展示などで7日間のご利用には、お得な割引プランもございます。

サテライト冷泉荘 205 ARTAS GALLERY [博多区店屋町4-8] 蝶和ビル 303 博多・町なかやきもの陶芸教室 505 LEAD Graphics 駅前1丁目ビル [3階] (博多駅前1-7-9) 辻ノ堂 ラウンジ スタジオオフィス

リノベーションミュージアム
冷泉荘とは…
ビルストック文化の学び合い、そして発信の場
博多区上川端町で築62年を迎えた昭和のレトロビル、リノベーションミュージアム冷泉荘。「福岡の古い建物を大切に活かす(ビルストック活用)」を基本理念に、「ひと」「まち」「文化」を大切に思う人たちが集まっています。2011年1月には耐震補強工事を行い、2012年、第25回福岡市都市景観賞活動部門にて部門賞受賞。100年続く活動を目指して「持続的」「環境型」の建物として文化発信を行なっています。

〒812-0026
福岡市博多区上川端町9-35
リノベーションミュージアム冷泉荘
A12号 冷泉荘事務局
(11:00~19:00, 火曜定休)

電話/FAX 092-985-4562
mail yj@tenjinpark.com
<http://www.reizensou.com/>

twitter @reizensou


Facebook www.facebook.com/reizensou/

—冷泉荘 交通アクセス—
地下鉄空港線中洲川端駅下車・5番出口から川端商店街をキャナルシティ方向へ。博多らーめんを左折し、博多消防署冷泉出張所手前の小道を左折。
*駐車場はございません。


A41号 田中勇気博多人形工房
相撲を作り続けて記念すべき五目、三人寄れば文殊の知恵とも言いますが五人も力士が寄ればその体力たるや計り知れません。さて、奇しくも工房は五年目に入りましたが今後も私は飽きたことなくお相撲さんを作り続ける事でしょう。
<http://hakataningyo.boo.jp>

冷泉詩話会
「現代詩の勉強会」であり、作品の「実作指導」の場であり、かつ「語り合い」の場です。
日時: 6月13日(日) 14時~17時
場所: B54号 冷泉復元部屋
講師: 渡辺玄英
参加費: 作品の実作指導を希望の場合2,500円 実作指導なしでの参加2,000円
【申込方法】
要事前申込。座席に余裕あれば当日飛込も可。講師: 渡辺玄英までメールでお申し込みください。
zz79@goo.jp

染織こだま福岡出張「木綿展」(事前予約制)
できる範囲で木綿展!
木綿・麻・ウールの反物に襦袢や帯、履物、小物。総合的にお持ち致します。
開催期間: 6月18日(金)~6月20日(日)
18日(金)10~17時
19日(土)10~17時
20日(日)10~15時
場所: B棟1階 冷泉ギャラリー
【ご予約】 <https://bit.ly/2SkphK1>

【お問合せ(案内状のご請求もこちら)】
<https://somerikodamas.com/contact>
※予約のご登録が難しい方はご連絡ください
TEL/FAX 0985-24-7183 染織こだま
【詳細】 <https://somerikodamas.com>
<https://www.facebook.com/events/486148265961251>

column REIZENSOU 6月
ドネルモ伝 45
奥深い種の世界篇

在宅時間が増えた昨今、我が家も流行りにのって家庭菜園を始めた。植える野菜と場所を決め、土を耕し、いざ種を買おうとしたが、手が止まる。困ったことに「きゅうりの種」がずらっとたくさん並んでいたのだ。

私の中では、野菜くらうりであり、それ以上でもそれ以下でもなかったけれど、飛躍的な技術革新で品種改良が進み、現在きゅうりだけで500種ほども存在している。私がきゅうりと呼んでいた所謂定番は「夏すずみ」というものが多く、病気になりにくく品種改良されたものは「よしなり」ととにかく実が成る!は「なるなる」きゅうり、更には「できすぎるなる」という名前のものまであった。なかなかオモロいじゃないかと思つてもっと探してみたら「なるなるZUTTO(ず~っと)」というものまであった。キラキラネーム全振りである。

奥深い種の世界は花でも見受けられた。色から咲き方まで品種改良が進みバリエーション豊かである。例えば今時期開花するマーガレットは、あざき色をした「あざきちゃん」、赤や白や桃色が混じた「いちごみるく」、気温によって色が変化していく「梅ソーダ」、、どれもなんだか美味しいそう。

種の世界がこんなに奥深いなんて。気になる方はホームセンターにも置いてあるのでぞいでみてはどうだろう?

【今月の担当】 大塚恵 (NPO法人ドネルモ スタッフ) donner le mot

サンダーレンズ Thunder Lens*
前回からの続き サンダーさんが愛用しているビスデコヘッドフォン。サンダル 同様サンダーさんが手を加えてデコレーションしたのかと思ったのですが、実はこれ、フライングタイガーコペンハーゲンという、北欧の遊び心に溢れたグッズを提供しているショップの製品でした。しかも購入価格330円。あまり人気がなかったようで、投げ売りしていたところを見つけて即ゲット。なんと買い物上手な!次は、どんなビスデコグッズをお求めになるのか、期待は膨らみます。
photo & text / 雨宮康子

酒民党员でもある、まちづくり屋さんに聞く!
まち in 酒話
夏の大三角形でお酒を

また、東洋でもこの星に物語があります。七夕のお話です。織姫と彦星は結婚した後、遊んでばかりいたので、天帝の怒りを買い天の川を隔てて引き離されてしまいます。悲しみに暮れる二人は1年に1度だけ逢うことができるというのはお馴染みですね。この織姫がベガ、彦星がアルタイルです。そして間にあるのが天の川なのです。七夕の日に降る雨を洒落雨(さりやう)といい洪水などで逢瀬が叶わなかった二人の悲しみの涙です。

天の川は英語ではミルキーウェイと言います。ミルクを使ったカクテルは沢山ありますが「カウボーイ(アイス)」をお勧めします。氷を満たしたグラスにバーボンウイスキー45MLを注ぎ、そこに牛乳90MLを加えて軽く混ぜます。砂糖を少し入れても美味しいです。夏の大三角形と天の川をカウボーイとともに楽しんではいかがでしょうか。

夏になりました。さっぱりした物が食べになります。今回は夏の大三角形の話を。何だから聞いたことがあるという方も多かもしれません。星空の話です。6月、7月になると東の空に3つの1等星で囲まれた美しい星空を見ることが出来ます。これが夏の大三角形です。3つの星は、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブです。この星座の逸話には大神ゼウスが関わっています。

一方で美野島のまちに目に向けると、歴史ある商店街があり、個人商店が多いこの地域では、自分がいろんな人と関わりながら生活していることに改めて気付かされます。まちで暮らすことは、そのまちは営む人の両面性を大切に過ごすこと。そして建物のオーナーさんは、とても穏やかで心強い方。これからも建物を大切に守り、次世代へ引き継いでいきたいと、建物への想いを話してくださいました。美野島のひととまちに見守ってもらえる、そんな豊かな関係性から成る「ミノシマクラシ」を満喫できるお部屋、誕生です。

「田中歯科ビル」建物ページ
<https://www.space-r.net/rent/tanakashika>

スペースRデザイン 新野 

しない。博多女子はいつも、笑っていた。いつも気遣っていた。いつも周りを笑顔にした。
彼女は、負けず嫌いです。でも他人との競争は一切しません。自分はこうなりたい「自分自身でできないことはない」と考えているタイプだからです。実にエネルギーがすごいです。だからと言って万能ではありません。できないことが多すぎて、しつこく続けるタイプです。身体に障害があり、物心ついた時から、赤ちゃんが歩き出すそんな時から両足固定をつける練習をし、何度も転げ、それでも泣かず。お友達と一緒に遊びたかったからだ。

だからと言って人の後についていくタイプではなく、他の子ができる自分ができない筈がないと生きてきました。そんな脚は、長いスカートで見えないけれど、白鳥のように水面下ではがいています。一生懸命自分の人生を歩いています。素の自分を愛してくれる男性に出会い、このたびお嫁にいきました。義足に着物と草履は一生無理だと勝手に思っていた、母である私は、花嫁衣装よりも草履を見て涙が止まらなかったのです。そして、彼女はキラキラした笑顔で、「私は今すごく幸せよ!ほんとよ!」って、うんうんと頷くだけの母でした。

hitoyo (ラウレア・ヨガ & ピラティス スタジオ代表)

アトリエ音 福岡の徒然日記
水無月(みなづき)
初夏に咲く花もすでに咲き終え、早くも5月に梅雨入りしました。今年の梅雨は、激しい雨の日もあれば、合間に晴れの日もあり、天気の良いときに友人に料理を作ってきてください。庭で庭でのランチ会を。お礼にお濃茶と薄茶を点ててもらいました。普段あまり使うことのないお店ですが、まだ蚊の少ない時期に楽しめます。庭のドクダミを干してお茶にし、安く出回った苺でジャムを作り、日々に味噌も梅干しも仕込みたので、出来上がりが待ち遠しいです。今しかない季節を思う存分味わい楽しみたいと思っています。

最近は、3~4名ほどのグループから「日本画ワークショップ」の申し込みが時々あります。県外遠方からのグループレッスンや個人レッスンの生徒さん達は、緊急事態宣言の為に、ずっと来られませんので、単発ワークショップのお申し込みはとても嬉しいです。普段の日本画教室では、運筆練習と筆遊びを通して筆の運びを理解して貰い、植物などスケッチして貰い彩色したものを資料に、トレースし図案として1年くらいかけて作品にしています。

しかし、ワークショップは日本画絵具の体験が目的なので、2時間半~3時間で簡単にできるように考え企画しています。全くの初心者の方には、こちらが図案を用意したものをそのまま素材に写し、彩色していくやり方をします。又は、もう少しハードルをあげたい方は、ご本人の描いたものから図案を作り、それを申告して頂いて、それを表現するための筆運びを教えて貰います。ご本人が練習した絵の中から一枚選んで図案とし、素材に写し彩色していきます。手ぶらで楽しく彩色出来るよう、材料も描く素材もこちらでご用意しています。

※写真は、比佐の描いた苺のスケッチ(墨と筆・色彩での彩色)